

## (1) 事業の目的

都市計画道路（自転車歩行者道含む）を整備することにより、交通事故のない安全で快適な自転車・歩行者空間を確保する。

## (2) 指標：歩道整備計画延長に対する整備状況から算出した歩道整備率

$$(\text{歩道整備率}) = (\text{歩道整備済延長}) / (\text{歩道整備計画延長}) \times 100$$

### 指標の達成状況

歩道整備率の最終実績値は70.6%であり、目標（52.1%）を達成することが出来、対策の実施により、安全で快適な自転車・歩行者空間の確保に貢献している。

計画の成果目標	定量的指標			
	H30当初	R2末最終目標	最終実績	達成率
歩道整備率	32.9% (1,000m / 3,036m)	52.1% (1,582m / 3,036m)	70.6% (2,144m / 3,036m)	100.0%

[歩道整備済延長/歩道整備計画延長] (単位：m)

## (3) 指標に関連する実施事例

109-A2 (都) 金岡浮島線 (沼津市西椎路)



## (4) 定量指標以外の効果発現状況

- ・交差点への右折レーンの整備により交通の円滑化が図られている。
- ・新たに幹線街路を整備したことにより、現道を利用していた通行車両の一部が完成した幹線街路へ転換し、通行車両が分散されたことで交通の円滑化が図られている。
- ・道路幅員の拡大により、震災時の通行空間の確保や火災時の延焼防止等、防災機能の向上が図られている。

## (5) 今後の方針と目標達成見込み

引き続き、関係市町と連携し、交通事故のない安全で快適な自転車・歩行者空間の確保に努めていく。